

<p>トラブルの予兆を探るリスクマネジメント</p>
<p>Risk management to explore the signs of trouble</p>
<p>四ッ橋 章匡、小栗 朝雄、永井 章浩 {akimasa.yotsuhashi.yv,asao.oguri.yv,akihiro.nagai.kc} hitachi-solutions.com 株式会社日立ソリューションズ Q A センタ Q I グループ</p>
<p>発表要旨： <p>トラブルを予防する際に重要なことは、「想定リスク」に対してトラブルが顕在化する前に対応策を策定しておくことである。</p> <p>プロジェクトで発生しうるリスクは、プロジェクトマネージャが、顧客情報・システム要件・スケジュール・体制等の特性からプロジェクト開発時に想定し、対応策を策定している。しかしながら、プロジェクト特性に依存するリスクを体系化してマネジメントしていく作業は、プロジェクトマネージャの力量に左右され、多くの課題と問題点を持っている。本検討は、プロジェクトマネージャによって左右されるリスクマネジメントに対して、そのマネージャの力量の差を埋めるための方法を考察し、ツールと場の確立によって実現したものである。</p> </p>
<p>キーワード： <p>リスクマネジメント、ソフトウェアツール、予兆、リスク</p> </p>
<p>想定している聴衆 <p>プロジェクトマネージャ、開発リーダー、PMO、品質保証部門、品質管理部門</p> </p>
<p>発表者の紹介（全角100文字）： <p>リスクマネジメント支援ツールの開発や品質に関わる施策検討に従事。品質プロセス改善、品質価値向上に関心がある。</p> <p>現在は社内のリスクマネジメント向上施策を推進している。</p> </p>

* 副題は不要であれば行ごと削除してください